

井 郷

いさと

地域会議だより

第49号

2020 (令和2年)

11月



地域の課題解決 地域の元気を応援します。

解説 わくわく事業とは

地域の皆さんが地域課題の解決に取り組む活動に対して、豊田市が補助金を交付する仕組みです。活動をとおして地域が活性化し、まちづくりの担い手づくりにもつながります。

募集期間が変わり、年度当初の4月から活動ができるようになります。

	募集期間	プレゼンテーション	交付決定
これまで	3月2日～4月3日	5月中旬	5月下旬
これから	1月12日～1月29日	3月中旬	4月1日

これまでは、補助金の交付決定が5月下旬だったため、4月当初から活動が始められませんでした。

募集期間 令和**3**年**1**月**12**日(火)から
1月**29**日(金)まで

プレゼンテーション **3**月**10**日(水) 午後6時～
猿投コミュニティセンター 大会議室

補助金限度額 **100**万円(1団体あたり)
※井郷地域全体の補助金合計額は500万円

補助率 原則 **9**割以下
※特例で10割まで

募 集 要 項

豊田市役所猿投支所
井郷交流館の2か所で配布

申 請 書 類

上記2か所で配布するほか、
豊田市ホームページから印刷することも可能

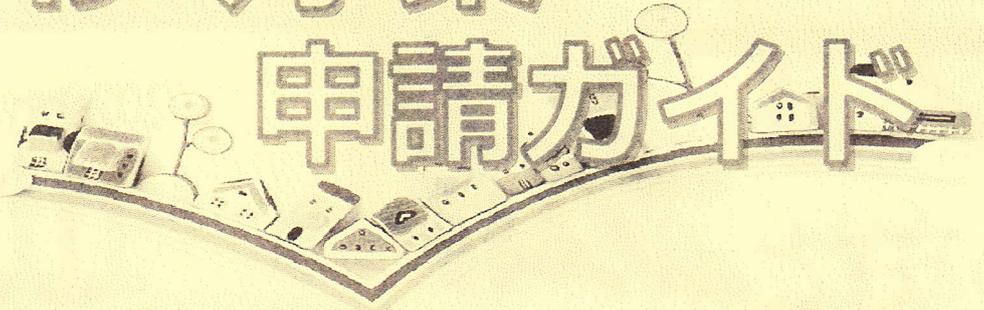
◎応募方法などは内側をご覧ください。

**成果発表会
の取り扱い**

成果発表は3月のプレゼンテーションと同じ日に行います。なお、令和2年度は事業を行い、3年度は申請しない団体は成果発表のみ行っていただきます。

わくわく事業

申請ガイド

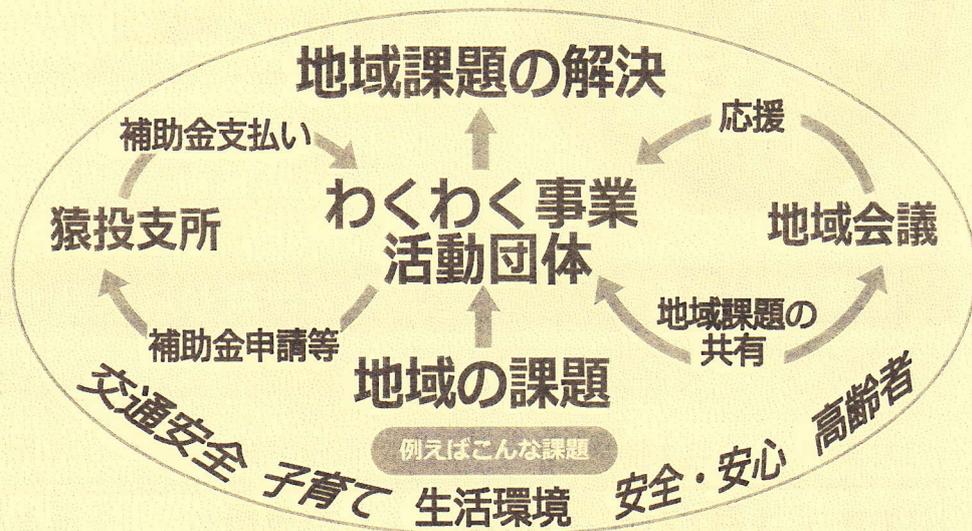


わくわく事業に応募できる団体の要件

- 5人以上で組織された自主的なグループや市民活動団体
- 活動が当該地域の多くの住民に支持されると認められる団体
- 政治・宗教活動および営利活動を目的としていない団体
- 暴力団でない団体、暴力団員が役員となっていない団体かつ暴力団または暴力団員と密接な関係を有しない団体

地域の課題だからこそ、地域で解決できることがあるはずです。

まちづくりや伝統芸能の継承など、身近な課題が見つかったら、わくわく事業補助金を利用して、課題解決を！



わくわく事業の取組みに大切な4つの項目

■ **補助事業者**として要件を満たしていること
募集要項に定められたすべての応募要件を満たしていますか。

■ **公共性や公益性**のある事業であること
申請する事業は、地域の課題解決や活性化につながりますか。また、趣味的活動や特定の個人・団体の利益を目的にしませんか。

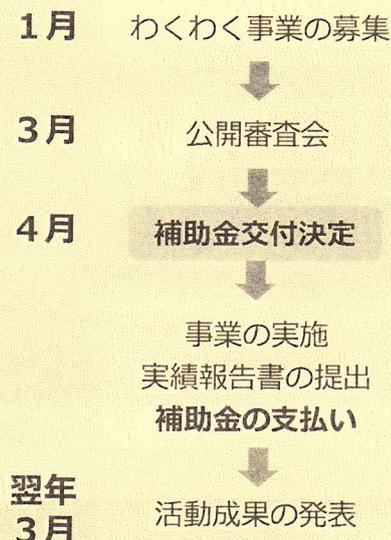
■ **事業目的や内容**がわくわく事業の主旨にあっていること
申請する事業は安全・安心な地域づくりを推進する活動であるなど、要項で定められた8項目のうち、いずれかにあてはまっていますか。

■ **実現性や将来性**のある事業であること
申請する事業は、事業計画や実施体制が十分検討されていますか。また、地域活動の担い手の育成につながると期待できるものですか。

※要項は豊田市役所猿投支所、井郷交流館、豊田市ホームページでご覧いただけます。

わくわく事業 1年の流れ

全体の流れ



申請団体が行うこと

募集要項を受け取り、申請書に必要事項を記入して提出

※書類の提出先は猿投支所

事業内容を地域会議委員に説明 (プレゼンテーション)

説明のポイント

- ① 地域課題の解決に向ける思いを簡潔に伝えてください。
- ② 発表時間内にわかりやすく説明してください。

※補助金は前払いも可能 (概算払い)

計画どおりに事業を実施
事業終了後、30日以内に実績報告書を提出

1年間の活動の成果を発表

わくわく事業 応募の方法



身近なところから、地域の課題を見つける。

わくわく事業をとおして、こんな地域になったらいいな！と思える課題、地域住民だからこそできること、ありそうですね。



課題解決への思いを共にする仲間を、5人以上集める。

例えば、「子どもの安全を守りたい」などのように、「わたしもそれに困っている」という仲間を、5人以上集めます。



自分たちが取り組める活動を考える。

課題にはいくつもの原因があります。どの課題に絞り、どのような状態を目指すのか、そのために何をするのか考えましょう。



必要な費用について話し合い、予算を立てる。

何をするのが決まったら、必要な費用を考えてください。課題解決のために効果のあがる予算を立てましょう。



申請書を作成し、応募する。

自分たちの思いが多くの人に伝わるよう、読みやすく、わかりやすい申請書を作りましょう。困ったときは、猿投支所へご相談ください。

■ご相談は猿投支所まで
はじめ、わくわく事業に取り組まれる団体はもろろん、書類の作成等でお困りのときは、お気軽にご相談ください。

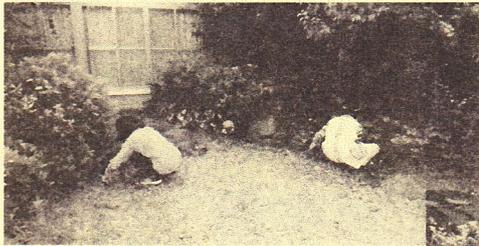
申請書は、募集要項とともに猿投支所と井郷交流館で配布しています。また、豊田市のホームページから印刷することもできます。

申請書の入手方法

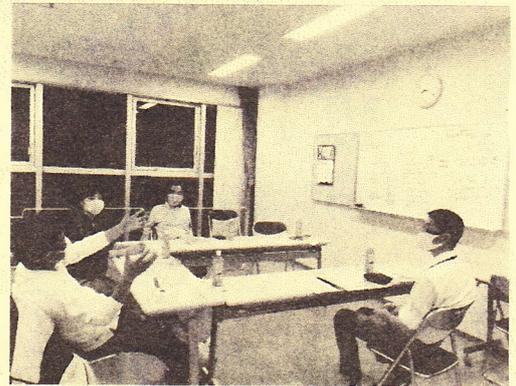
地域予算提案事業の紹介

地域の人材を発掘・育成する事業

「共助」のボランティア活動が地域に根付くよう「いさとお助け隊」の支援や、担い手を育成する研修を進めています。



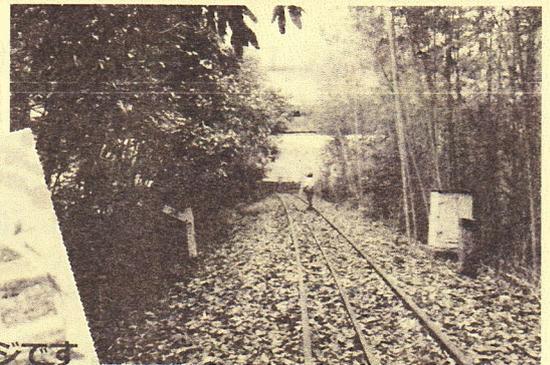
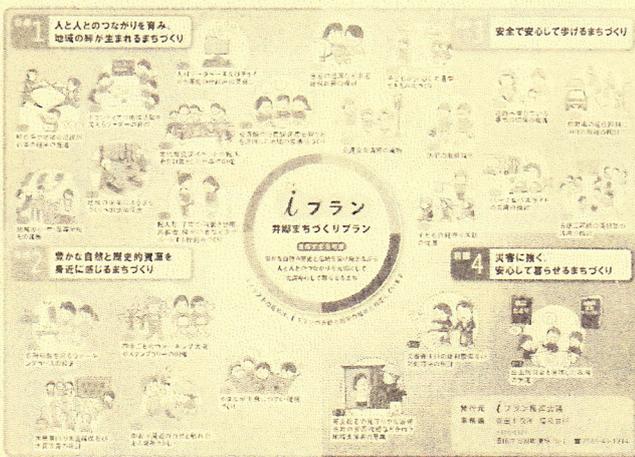
いさとお助け隊活動状況



ボランティアステップアップ講座

井郷まちづくりプラン推進事業

平成 28 年度に策定した井郷地区まちづくり計画「愛称：iプラン」に基づき、重点プロジェクトを推進しています。

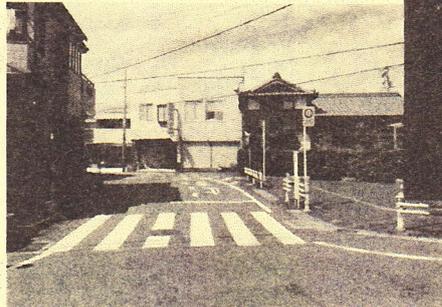


名鉄三河線廃線跡地の活用を検討しています。

井郷便利帳の改訂を行っています。

「ゾーン30」区域を中心とした安全性向上事業

地域会議委員が車両目線によるVR（ヴァーチャルリアリティ=コンピュータによって作り出された映像）で写真の場所の課題を把握しました。



(写真) 標識が見えない

問合せ先 井郷地域会議事務局

豊田市役所地域振興部 猿投支所 地域振興担当 〒470-0373 豊田市四郷町東畑 70-1
電話 0565-45-1214 F A X 45-4824 電子メール sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp

